

授業科目名： 比較文化論	教員の免許状取得のための 選択科目	単位数： 2単位	担当教員名： 平出美玲 担当形態： 単独
実務内容 (実務家教員の場合)			
科 目	教科及び教科の指導法に関する科目（中学校 社会、高等学校 公民、中学校及び高等学校 英語）		
施行規則に定める 科目区分又は事項等	教科に関する専門的事項 ・「社会学、経済学」（中学社会） ・「社会学、経済学（国際経済を含む）」（高校公民） ・異文化理解（中学・高校英語）		
「学位授与の方針」との関係 DP2. 共生社会創造のために、教育、福祉、環境、国際関係、スポーツ身体表現、等の専門的知見を得ることができる（専門知） DP4. 個人や社会にとって必要な課題の解決のため、自律的な課題探究能力を身につけ実践することができる（実践力）			
授業のテーマ及び到達目標 (1) 地中海世界における文明の推移を理解する。 (2) 地中海世界で形成された多様な「文化」についての理解を深める。 (3) 異文化理解において歴史を学ぶことの意義を考える。 (4) 日本人にとって解りにくい「一神教」について学ぶ。			
授業の概要 地中海世界は先史時代から人の定住による文化が存在し、多くの民族による様々な文明が栄えた地域です。当授業は、古代から近代までの歴史を通して地中海世界全体を俯瞰し、この地域に育まれてきた多文化・多民族による「文明」を把握することを目的としています。さらに異文化交流とは何かという問題を考え、混沌とした現代の世界状況を理解する一助とする事を期待するものです。			
授業計画 第1回：地中海世界と文明の創造力 第2回：オリエント世界 第3回：東地中海世界の激動と波及 第4回：ギリシア世界 第5回：共和政期ローマ 第6回：ローマ帝国と多神教世界 第7回：一神教世界帝国と古代末期 第8回：西地中海の新たな秩序 第9回：東地中海の覇者 第10回：三つの文化圏 第11回：ノルマン人と地中海 第12回：シチリア王国 第13回：地中海における文明の衝突 第14回：地中海ネットワーク 第15回：地中海世界の歴史 科目修得試験			
スクーリングでの学修			
テキスト 木村凌二・高山博（2020）『衝突と共存の地中海世界 古代から近世まで』（放送大学叢書） 左右社、978-4865282900			
参考書・参考資料等 小川英雄（2003）『ローマ帝国の神々 光はオリエントより』中公新書、978-4121017178 ウィリアム・モンゴメリ ワット著、三木亘訳（2008）『地中海世界のイスラム ヨーロッパとの出会い』ちくま学芸文庫、978-4480091482			
学生に対する評価 レポート評価（50%）、科目修得試験（50%）			